

授業特別協力者(ゲストスピーカー)報告書

テーマ : インターナルブランディングの意義と役割
授業特別協力者名 : 伊藤 佳代氏 (社会保険労務士法人ソーケム代表社員、特定社会保険労務士)
陶山 計介氏 (関西大学名誉教授、一般社団法人ブランド戦略経営研究所理事長)
実施日時 : 2022年12月1日(木) 4時限
担当教員名 : 井上 真里
授業科目名 : マーケティング入門
履修者数 : 178名

実施結果

本講義の目的は、社会が大きく変化し、価値観も変容する中で、企業内のトップ・マネジメントと社員が互いにどう行動すべきか、そして社会に対してどう行動すべきかをマーケティングの視点で問うことであった。

企業のトップ・マネジメントが、その所有ブランドを通じて社内の多様な人材に自信や誇りを与える、いわゆる「インターナル・ブランディング」について、陶山氏は理論的な側面から、また伊藤氏は現象(実務)面から講演を行った。

井上は、対外的な企業活動を考察対象とする一般的なマーケティング論をベースにしており、対内的なインターナル・マーケティング(インターナル・ブランディングも含む)は門外漢であるため、陶山・伊藤両氏の講演は履修者のマーケティングに対する認識をさらに広げるという点で有意義であったと思われる。